

学校だより

こくぶん

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成
～豊かな心を持ち、しっかり考え、最後までやりぬく子～

<http://www.kokubun-syo.ichikawa-school.ed.jp/index/index.htm>

平成30年度 第7号

市川市立国分小学校

校長 小林 恵子

平成30年10月26日

もう10月も下旬となりすっかり秋めいてきました。二十四節気の「霜降」も過ぎ晩秋を迎える頃です。朝夕の気温の変化に留意して体調管理には十分に気をつけていきたいと思えます。

さて、学校では、年度を折り返して後期の学習を進めているところです。子供たちは、前期にがんばったことを糧とし、また新たな目標を定めて取り組んでいます。ご挨拶が大変遅くなりましたが、保護者の皆さま、地域の皆さま、後期もご協力のほどよろしくお願いいたします。

相撲大会

9月21日、塩浜市民体育館相撲場にて開催された第61回相撲大会に相撲部の子供たちが参加しました。自分よりも大きな体つきの相手にも臆せず正面から当たっていく姿に、応援する側も力が入りました。控えとして土俵下で声援を送った4年生も、あこがれの先輩たちの雄姿を目に焼きつけたことでしょう。



吹奏楽部の演奏

9月22日には第二中学校を会場にした「二中ブロック音楽会」、10月8日には国分高校での「地域ふれあい音楽会」に吹奏楽部の部員たちが参加しました。日々の練習の成果を存分に発揮し、素敵な音楽を届けてくれました。他校の児童生徒や保護者の方たちの他、大勢の地域の方たちも足を運んでくださり、子供たちの演奏やふるさとの全員合唱で心豊かな時間を過ごすことができました。引率や演奏準備等をお手伝いくださった保護者の皆さま、ありがとうございました。

国分フェスティバル

10月13日土曜日、「国フェス」が開催されました。前日まで天候を心配しましたが、無事に校庭やグリーンガーデン等の外でも展開することができました。ゲームコーナーや模擬店、体験コーナー等を友だちやご家族と一緒に巡っている子供たちはとても楽しそうでした。担当の保護者の皆さまには、企画、準備から当日の運営や会計処理等まで、大変お世話になりました。



さつまいもの収穫

10月16日のワクワク活動で、いもほりを実施しました。例年に比べて小ぶりだったようですが、みんなが収穫することができ、また、グループごとに自慢のいもも選びました。職員室脇の廊下に並べていますので、各グループのかごをのぞいてみてください。



30日は1年生、31日は2年生以上でさつまいもを含めた野菜がたくさん入った味噌汁の調理を行い、31日の「友だち給食」でいただく予定です。

校外学習

10月11日、2年生は千葉市動物公園へ、18日には1年生がアンデルセン公園へ、そして19～20日にかけて6年生が日光方面への修学旅行に出かけました。

どの学年においても、事前学習を踏まえた充実した体験学習をすることができました。学年に応じて、学習のめあてを意識させ、また約束を守って集団行動をすることを留意しました。特に6年生では、国分小学校の代表学年であるという自覚とそれぞれの役割に責任をもつことや、時間を守ることを大切にしていました。生きものや自然とのふれあい、文化や歴史についての学び等、有意義な学習の場となり、楽しい思い出も作るすることができました。



1年 アンデルセン公園 2年 千葉市動物公園 6年 戦場ヶ原ハイキング 日光彫り体験

落語教室

三遊亭円福さんをお招きして4年生の落語教室を開催しました。1回目は、地域の方たちもご案内して円福さんの軽妙な語り口をみんな味わいました。2回目は、子供たちが円福さんの前で落語を演じたあと、グループごとにご指導いただきました。一生懸命に大きな声で演じている子供たちの姿はとても微笑ましく、観客席からも笑いがこぼれました。



活躍する国分っ子

〇市川市科学作品展 佳作 6年 男子1名



10月6日、7日には、平川・北台・根古屋・六反田の4自治会の秋祭りが開催されました。日枝神社での合同祭礼をはじめとし、各自治会ごとの催し物や神輿の巡行に子供たちが参加させていただきました。耳に残るお囃子の音色や体感した神輿の重さ、目に映る威勢の良い大人たちの姿が、子供たちの故郷の思い出につながっていくと感じた一日でした。これからも地域の子供たちへのご支援をよろしくお願いいたします。